

みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち
広 報

やないうづ



YANAIZU

4

2024 Vol.673

<今月の内容>

02 令和6年度予算

08 YANAIZU NEWS LETTER

10 柳津町からのお知らせ

12 情報プラザ ほか

表紙／町立会津柳津学園中学校卒業証書授与式(3月13日)

祝卒業証書授与式



令和6年度 会計別予算額 (単位：万円、%)

会計別	年度別	令和6年度	令和5年度	比較	前年対比(%)
一般会計		414,000	421,000	△ 7,000	△ 1.7
特別会計	土地取得事業特別会計	30	580	△ 550	△ 94.8
	国民健康保険特別会計(事業勘定)	47,650	49,330	△ 1,680	△ 3.4
	国民健康保険特別会計(施設勘定)	6,000	6,210	△ 210	△ 3.4
	後期高齢者医療特別会計	6,030	5,460	570	10.4
	介護保険特別会計	58,790	58,820	△ 30	△ 0.1
	町営スキー場事業特別会計	930	800	130	16.3
	特別会計合計	119,430	121,200	△ 1,770	△ 1.5
合計		533,430	542,200	△ 8,770	△ 1.6

会計別	年度別	令和6年度
公営企業会計	簡易水道事業会計	54,738
	下水道事業会計	35,514
	公営企業会計合計	90,252

※令和6年度より公営企業会計へ移行となるため、令和6年度予算のみ掲載

【移行内容】
 『簡易水道事業特別会計』
 →『簡易水道事業会計』
 『農業集落排水事業特別会計』
 『下水道事業特別会計』
 『簡易排水事業特別会計』
 『林業集落排水事業特別会計』
 →『下水道事業会計』(4の特別会計を統合)



皆さんが生活していく中で必要となる、教育・福祉・道路整備など、基礎的な行政サービスを行うための予算を『一般会計』と言います。この一般会計と人口の数値を用いると、下の式のとおり皆さん一人ひとりに1年間に使う経費を算出することができます。

また、一般会計の他に、柳津町には5の『特別会計』と2の『公営企業会計』があります。

特別会計とは、特定の事業に充てる予算を言います。

公営企業会計とは、企業会計(複式簿記・発生主義)による経理を行う予算を言います(一般会計および特別会計は単式簿記・現金主義)。

41億4,000万円(令和6年度一般会計予算) ÷ 2,924人(令和6年3月1日現在の人口)

||
約142万円(前年度は約139万円)

柳津町の予算が決定 令和6年度は62億3,682万円です

皆さんのために、どのような計画・予算があるのかを、ぜひご確認ください!



3月1日(金)から12日(火)まで第1回柳津町議会定例会が開催され、令和6年度予算が議決されました。

一般会計の予算額は、41億4千万円で、前年度に比べ7千万円の減となっています。

令和6年度予算は「第6次柳津町振興計画前期基本計画」に基づき、

- 再生可能エネルギーの推進
- 景観の保全と形成
- 移住・定住・交流の推進
- 火災・災害対策の強化
- 健康づくりの推進

の5つの重点施策を柱として編成しています。

今月号では、予算概要および主な事業をお伝えします。

※表示単位未満は四捨五入しています。



年度初めに1年分の予算を決めると、足りなくなったり、逆に必要がなくなったりしないの?

A. 災害が発生するなど当初予測できなかった支出が必要になる場合や、事業を進めていく中で当初見込んでいた予算よりも少ない額で可能となるということがあります。

このような場合、町長は予算案を作成し、町議会へ予算を増やすこと、または減らすことを提案します。このことを『補正予算』と言います。



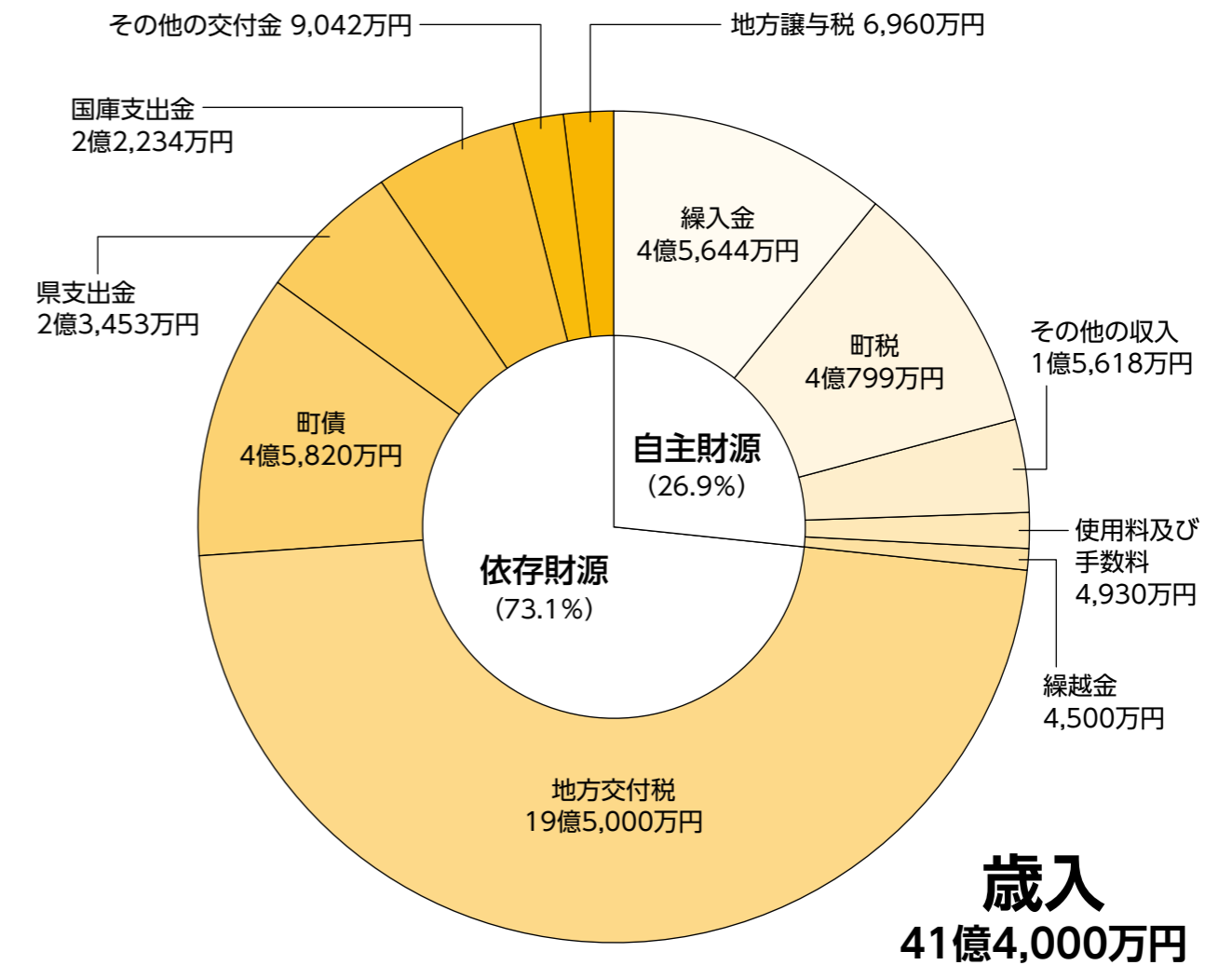
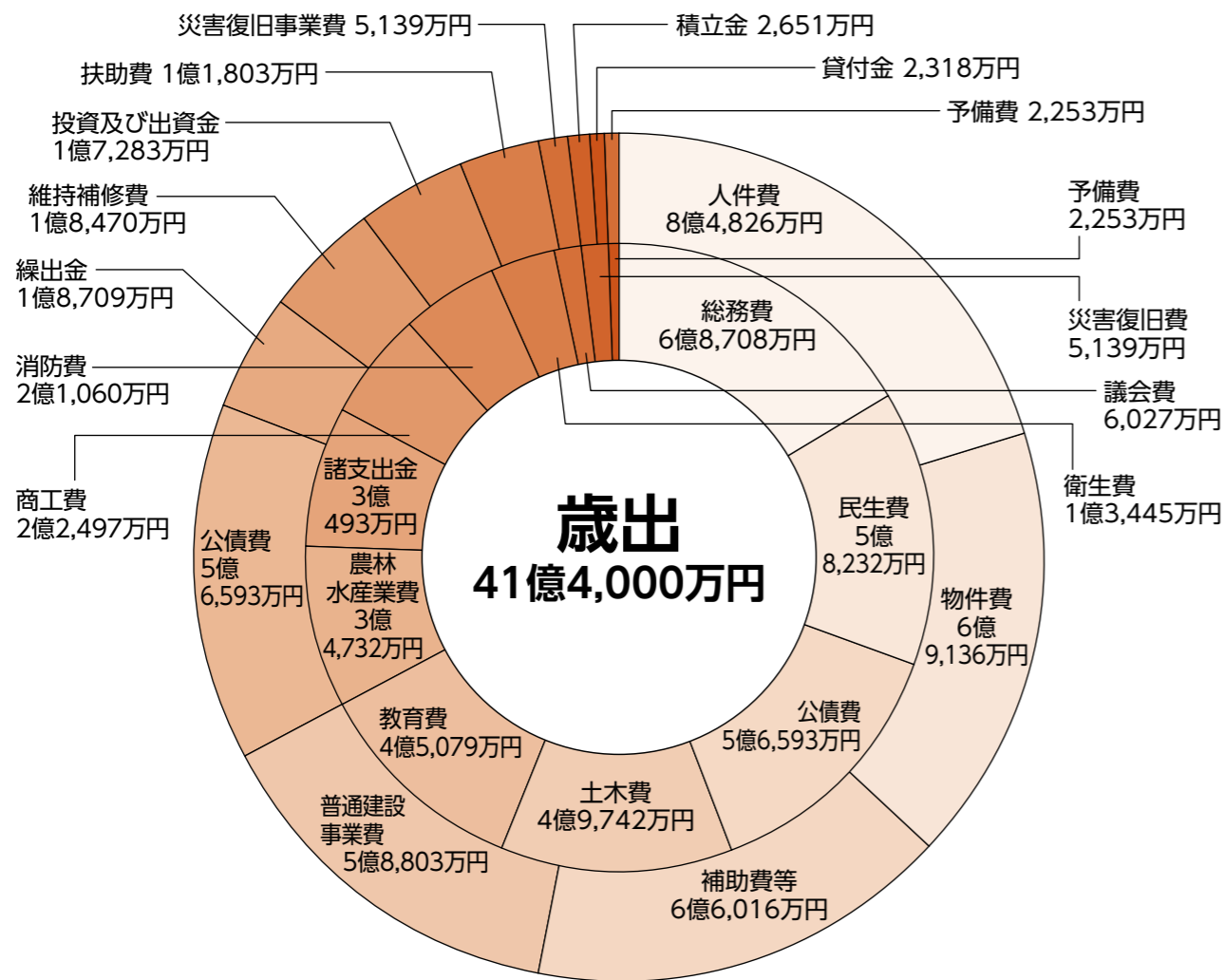
41億円以上のお金の使い道を、誰がどうやって考えて、誰が決めているの?

A. 各課では、町民アンケート等から把握した皆さんのご意見やご要望を踏まえ、町長の案も取りまとめた上で、1年間の行政サービスを検討します。取りまとめたものは、町民の代表である町議会へ提案します。町議会では、提出された予算書について議論・審議し、議決により予算が成立します。



毎年広報に載っているけど、そもそも『予算』ってなに?

A. 『予算』とは、1年間で柳津町に入ってくるお金がどのくらいあるか、どのような行政サービスを行うかを計画し、そのために使うお金を見積もることです。また、予算の使い道を記したものを『予算書』と言います。



性質別	
人件費	職員の給料や議員報酬
物件費	消耗品、光熱水費、電話料金、施設の管理などに使われる経費
補助費等	消防署、ごみ処理施設の負担金、町の個人や各種団体に交付する補助金などの経費
普通建設事業費	施設や道路の建設に使われる経費
公債費	これまでに町が借り入れたお金の返済に充てる経費
繰出金	国民健康保険や介護保険などの特別会計の事業経費を負担するため支出する経費
維持補修費	施設や道路を維持するための経費
投資及び出資金	地方公営企業会計への出資金などの経費
扶助費	子どもや高齢者や障がい者の方を援助するための経費
災害復旧事業費	災害被害の復旧のための経費
積立金	基金(貯金)へ積み立てるための経費
貸付金	町が貸し付けるための経費
予備費	予算の不足や予定外の支出に備えるため、用途を特定しない

目的別	
総務費	町政全般の管理などに使われる経費
民生費	高齢者・障がい者・児童などの福祉に使われる経費
公債費	これまでに町が借り入れたお金の返済に充てる経費
土木費	町道、町営住宅などの整備や管理に使われる経費
教育費	教育、文化・スポーツの振興などに使われる経費
農林水産業費	農林水産業の振興、農道・林道などの整備に使われる経費
諸支出金	いずれにも分類されない経費
商工費	観光・商工業の振興に使われる経費
消防費	消防、水防、災害対策に使われる経費
衛生費	健診や予防接種、ごみ処理などに使われる経費
議会費	議員報酬や議会運営に使われる経費
災害復旧費	災害被害の復旧に使われる経費
予備費	予算の不足や予定外の支出に備えるため、用途を特定しない

自主財源 町税や使用料など、町が自主的に収入できる財源	繰入金	主に積立金(基金)の取り崩しによる一般会計への繰入金
	町税	町民の皆さんや町内の企業が町に納める税金
	その他の収入	諸収入、寄附金、分担金および負担金、財産収入
	使用料および手数料	各種施設の使用料や住民票交付の手数料など
	繰越金	前年度からの繰越金
依存財源 補助金や地方交付税、町債など、国や県の決定により交付などがされる財源	地方交付税	国から財源不足の地方に交付される資金
	町債	特定の目的のために、町が国や銀行から借り入れる資金
	国庫・県支出金	特定の目的のために、国や県から交付される資金
	その他の交付金	地方消費税交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、交通安全対策特別交付金、利子割交付金、自動車取得税交付金
	地方譲与税	国税として徴収した自動車重量税や地方道路譲与税の一部から町へ配分される資金

活力ある産業と賑わいと交流のあるまちづくり

会津柳津駅運営管理事業

リニューアルした会津柳津駅舎を、赤べこ工房・カフェの運営、観光案内などによる利活用の推進を図ります。

自然公園只見線利活用推進事業

会津柳津駅のリニューアルオープンおよびビジターセンターのオープンに伴う、自然ガイドの養成やツアー商品の造成、新駅舎を起点とした只見線の活性化事業を行います。

町営住宅改修事業

柳ヶ丘団地1号棟の外壁改修工事を行います。



▲今年リニューアルオープンする会津柳津駅舎
(会津柳津駅運営管理事業)



▲操作から相談までできる『スマホ教室』の様子
(DX推進事業)

快適でうつくしいまちづくり

景観計画策定事業

歴まち計画策定を受け景観を活かしたまちづくりを進めるため町民への普及活動、景観計画策定に向けた検討を行います。

新エネルギー導入事業

「ゼロカーボンシティ宣言」に基づき、各種エネルギー施策について調査研究し、地方公共団体実行計画(区域施策編)の策定を推進します。

DX推進事業

DX推進本部を中心にDX推進計画策定および全庁における各種課題の解決を推進します。

協働による健全で開かれたまちづくり

ふるさと納税事業

個人版については、返礼品サイトの魅力アップ向上、新規返礼品の開拓を図ります。企業版についても、寄付額の増加を目指します。



▲ふるさと納税返礼品の例(ふるさと納税事業)

令和6年度は、こんな事業を行います。

ここでは、令和6年度の主な事業を抜粋して紹介しています。この他にも、皆さんの暮らしがより豊かで安心できるものになるよう、多くの事業があります。



豊かな心を育むまちづくり

学校教育学力向上対策事業

全国標準学力検査やリーディングスキルテスト、中学生学習支援(長期休暇や放課後など)、英語(小学5年生~中学生対象)と新たに漢字・数学(小学生~中学生対象)の検定料補助を行います。

柳津小学校施設管理事業

普通教室照明LED化の工事を行います。

図書室利活用・読書推進事業

地域住民の文化創造と地域活動に必要な図書の拡充を行うとともに、学習環境の提供を図ります。

奥会津伝統保存食文化継承利活用事業

急速に失われている伝統食の継承のため、調査・記録・研究を進めるとともに、文化価値の発信により、郷土愛の醸成や文化観光の基礎づくりを進めます。



▲町内各地域の伝統料理を集めた「ままんま博」の様子
(奥会津伝統保存食文化継承利活用事業)



▲令和5年度に改修した地上式消火栓
(消火栓新設・改修事業)

健康で安心して暮らせるまちづくり

子育て応援祝い金事業

出産時第一子10万円、第二子20万円、第三子以降30万円、小学校入学時3万円、中学校入学時5万円の経済的支援を行います。

学校給食費無償化事業

子育て世帯の経済負担の軽減を図るため、学校給食費を無償化します。

町民健康管理ポイント事業

自主的な健康づくりを管理できるようポイントカードを作成し、ポイント制により特典を付与することで、町民の健康意識の醸成を図ります。

消火栓新設・改修事業

藤地区において消火栓の新設、八坂野地区・石生地区において消火栓の改修工事を行います。

小型動力ポンプ・消防自動車整備事業

藤班において普通積載車、黒沢班・湯八木沢班において小型動力ポンプの更新を行います。

02 スキー講習会

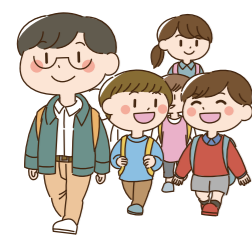


2月10日(土)に柳津町の小学生を対象にした赤べこトータルスポーツ主催の「スキー講習会」をフェアリーランド金山スキー場で開催しました。

当日は晴天にも恵まれ積雪も十分にある中、柳津スキークラブの指導のもと初級・中級に分かれて滑りました。

参加した子ども達はインストラクターの話をよく聞きながら怪我なく、楽しく滑りました。

03 柳津町とお台場の子どもたちが交流



2月23日(金・祝)・24日(土)、町内の小学生5年生13名が参加し、港区お台場地区において、柳津町とお台場地区の交流事業を実施しました。水陸両用バスの乗車や施設見学など、お台場ならではの体験を楽しんでいました。

また、懇親会とおしとお台場地区の子ども達との交流を深めました。

柳津町とお台場地区は、東日本大震災後から交流を行っており、今年度は4年ぶりに子ども達の交流活動を実施することができました。

YANAIZU NEWS LETTER

柳津町の出来事(～3月初旬)

01 西山温泉芸能鑑賞会西山寄席、開演



2月20日(火)、せいざん荘において、西山地域開発協議会の主催により西山温泉芸能鑑賞会西山寄席が開催され、約1000人が来場しました。

西山の分校で教鞭を執られた田辺先生が代表の笑遊一門会より5名の方が出演し、落語、マジック、三味線と唄が披露され、参加された皆さんは、大いに笑い、新年の寄席を楽しんでいました。

また、温泉入浴が無料開放され、体の芯から温まり、日頃の疲れを癒やしていました。

02 子ども見守り隊を追加募集しています

児童の登下校の際に『子ども見守り隊』ボランティアの皆様にご協力いただき、安全に通学できるようサポートをしていただいています。

歩道や横断歩道を正しく通行し、児童が交通事故に遭わないよう見守っていただく活動となりますので、新たにご協力をいただける方がいましたら町教育委員会までご連絡ください。

活動区域(主として徒歩通学区域)	
柳津小学校	安久津、一王町、諏訪町、寺家町、門前町、岩坂町、大平町、柳ヶ丘、檀ノ浦、桐ヶ丘、出倉、野老沢、小巻
西山小学校	砂子原



☎ 柳津町教育委員会 TEL 0241-42-2115

03 ~ふるさと柳津とともに~ 東京柳津会



東京柳津会は主に関東圏にお住いの柳津町出身者およびその縁故者で構成された会で、毎年例会を開催し、ふるさと柳津に思いを馳せながら会員の親睦を深めています。

令和6年3月10日(日)には会員約50名の出席のもと、都内で例会が開催され、小林町長、齋藤町議会議長、天野商工会長、山内観光協会会長が来賓として出席し、町の近況などを報告しました。

現在、東京柳津会では会員を募集しています。入会希望またはご家族などで推薦したい方がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください。

☎ 東京柳津会副会長兼事務局 渡部能理雄 TEL 048-886-8346

01 福島県森林環境税を活用した事業を行っています

森林資源の豊富な柳津町では、福島県森林環境税を活用し、町内の小中学生に対する森林環境学習、地区と協働した鳥獣対策の緩衝帯整備など、森林資源を活用する様々な事業を実施しています。

令和5年度における、森林環境税活用事業をご紹介します。

町イベントへの出展 (寄せ木細工をつくる木工クラフト、町内産ヤマザクラチップを使った燻製体験)

木材の様々な活用法について知ってもらい、「木づかい」への理解を深めることを目的として、10月29日(日)に開催された『赤べこファン大感謝祭』において出展を行いました。



町内の小中学生への森林環境学習

森林に親しみ、木材の利活用や森林と人の持続可能な発展に関心を持ってもらうことを目的に、町内の小中学生への森林環境学習を、今年も実施しました。

今年は西山小学校3・4年生が6月に伐採見学した際に出たホオの木を11月にカッティングボードに工作する学習を実施する取り組みを初めて実施するなど、より木材の利活用についての学習が深まりました。



持続可能な社会の確立のためには、柳津町の豊かな森林からの恵みを最大限活用し、使った分を植林する循環型の仕組みをつくる必要があります。

令和6年度も持続可能な社会の確立のため、福島県森林環境税を活用して様々な事業を行っていきます。

☎ 地域振興課農林振興係 TEL 0241-42-2116

03 消防署だより ー山火事に注意！ー

山火事は、空気が乾燥し草木が芽吹く前の春先に多く発生しています。燃えてしまった森林をもとの姿に戻すのは多くの時間が必要です。

山火事を起こさないため、次のことに注意しましょう。

- 枯れ草などのある場所では、たき火をしないこと。
- 強風時および乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- たき火の場所を離れるときは、完全に消火すること。
- たばこの吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てはしないこと。
- 時期に限らず、火遊びをしないこと。



もし、山火事を起こしてしまった場合には…

はじめは火が小さくとも、山火事の火は回りがはやく、いつの間にか火に囲まれて逃げられなくなってしまいます。

無理して自分だけで消そうとせず、119番通報して安全な場所へ避難しましょう。

☎ 火事・救急・救助は119番へ！

会津坂下消防署柳津出張所 TEL0241-42-2150

04 宮下病院だより

人生会議

県立宮下病院 医師 小野 正博

高齢の方が急に心肺停止になり、救急車で病院に運ばれてくることがあります。心臓マッサージと人工呼吸をされて搬送されてきます。心臓マッサージは正式には「胸骨圧迫」と言い、胸の真ん中にある骨を強く押すことを言います。ほとんどの場合、そのまま病院で亡くなります。80代、90代まで生きて来られた方の最期がこれでよかったのかと考えさせられます。

人生の最期を迎えるにあたり、どこでどのような最期を迎えたいのか、家族や主治医と相談することを「人生会議」と言います。ポイントは1分1秒でも長生きしたいのか、それとも、長生きはいいから苦痛のないようにしてほしいのかということです。

ぜひ元気なときからご家族や主治医と話してみてください。



01 相続登記に関するQ&A

法定相続情報証明制度について

Q 法務局で相続人の証明をしてくれる制度（「法定相続情報証明制度」）があると聞きましたが、どのようなメリットがありますか？

A 法務局で相続人を証明する「法定相続情報証明制度」があり、この制度を利用すると「法定相続情報一覧図の写し」が交付されますので、亡くなった方名義の預貯金などの払戻しや相続税の申告、相続登記などの各種相続手続きにおいて、戸除籍謄本の代わりとして利用することができます。

この「法定相続情報一覧図の写し」は、必要な範囲で複数通を無料で交付できますので、いくつもの相続に関わる手続きがある場合には、同時に手続きを進められ、時間短縮にもつながります。

制度の利用方法など詳しくは、法務局のWebサイト(<https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/static/index.html>)をご覧ください。

※各種相談手続きが必要となる書類は各機関により異なりますので、必要となる書類は提出先の各機関にお問合せください。また、被相続人や相続人が日本国籍を有せず戸除籍謄本を添付することができない場合などには、この制度を利用できないことがあります。

※「令和6年4月1日から相続登記が義務化されます。」「あなたと家族をつなぐ相続登記」

(https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00435.html)

☎ 福島県司法書士会 TEL024-534-7502
福島地方法務局若松支局 TEL0242-27-1501

02 柳津町内企業等求人情報

求人者名	特別養護老人ホーム福柳苑		
勤務地	特別養護老人ホーム福柳苑		
職種	調理員		介護員
雇用形態	正社員	アルバイトパート	臨時職員
雇用期間	随時 ） 令和7年3月31日	随時 ） 令和7年3月31日	随時 ） 令和7年3月31日
応募資格	調理師(必須) 栄養士(必須) 年齢不問	調理師(あれば尚可) 年齢不問	介護職員初任者研修 (あれば尚可) 18歳以上
給与・賃金等	月給 170,000円～	時給 1,000円～	日給 7,000円～
福利厚生・待遇	雇用/労災 健康保険/厚生年金	雇用/労災 健康保険/厚生年金	雇用/労災/健康保険 厚生年金/退職年金 産休育休取得事例あり
休日休暇	週休2日制		
問合せ先	TEL0241-41-1165 中川(事務)		

4月行事予定カレンダー（下段：休日救急診療当番医）

日	月	火	水	木	金	土
3/31	1	2	3	4	5	6
				健幸クラブ(柳津)／ふれあい館(10:00～)		春の防火パレード 春の交通安全運動 (～15日)
7	8	9	10	11	12	13
	小・中学校入学式 第1学期始業式			健幸クラブ(西山)／ゆきげ館(10:00～)	会津柳津駅舎情報発信交流施設オープニングセレモニー／会津柳津駅前広場(11:00～)	第6回あいづやないづモダン駅フェス／会津柳津駅舎および駅前広場(10:00～17:00)
坂下厚生総合病院 (会津坂下町) Tel.0242-83-3511						
14	15	16	17	18	19	20
				健幸クラブ(柳津)／ふれあい館(10:00～)		
こばやしファミリー クリニック(会津美里町) Tel.0242-55-0388						
21	22	23	24	25	26	27
				健幸クラブ(西山)／ゆきげ館(10:00～)		池ノ尻遺跡出土品特別展／やないづ縄文館
柳津町国保診療所 (柳津町) Tel.0241-42-2334						
28	29 昭和の日	30	5/1	5/2	5/3 憲法記念日	5/4 みどりの日
柳津町消防団春季検閲式			※坂下厚生総合病院・高田厚生病院・県立宮下病院は、当日は通常診療は行わず、急患の方だけを診察いたします。また、救急告示病院ですので、当番日以外でも急患の方は診察いたします。※各医院の都合により、当番が変更になる場合がありますのでご了承ください。			
星医院 (会津坂下町) Tel.0242-83-2136	昭和村国保診療所 (昭和村) Tel.0241-57-2255					

柳津ひさご吟社 三月例会
兼題「斑雪・春の水・自由句」

朝からの
日差しがつくる斑雪
明水

山里は
名残り惜しむかまだら雪
江津子

雪うさぎ
花一輪のあたゝかさ
美作

春の水
亀石捲きつ滔とうと
泰花

春の雪
花散る様に身体にやさし
範人

春の水太りて流る滝谷川
みはる

春の水
小堰に聞けば歌うがに
美世

おままこと
シートの下は春鼓動
由美子

松籟を
聴く虚空蔵尊春浅し
桃女

戸籍の窓（2月届出分・敬称略・掲載可能者のみ）

■ご逝去

伊藤 スズイ 99 (野老沢)

猪俣 八代江 90 (細越)

小島 アイ子 73 (野老沢)

長谷川 博康 79 (石生)

ご寄附（2月分・敬称略・掲載可能者のみ）

■町立西山小学校へ

一般寄附

原 忠 (砂子原)

【児童図書「中学生までに読んでおきたい日本文学」全10巻】

ご遺志

伊藤 光正 (黒沢)

■町立会津柳津学園中学校へ

ご遺志

伊藤 光正 (黒沢)

■町社会福祉協議会へ

ご遺志

伊藤 光正 (黒沢)

長谷川 節子 (石生)

義援金・救援金

町立会津柳津学園中学校

【令和6年能登半島地震災害義援金(日本赤十字社へ)】

4月の納期限は4月30日(火)です 【口座振替引落日：4月25日(木)】

軽自動車税	全期	総務課税務係 Tel.0241-42-2113
住宅使用料	4月分	建設課建設係 Tel.0241-42-2117
農集排・林集排・簡易排水使用料	4月分	建設課上下水道係 Tel.0241-42-2117

柳津町は納税完納推進の町です

納税により、皆さんの暮らしが成り立っています。
納期限内に納めましょう。
※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。

☎ 総務課税務係 Tel.0241-42-2113



柳津町のアプリ・SNSをぜひご利用ください！

やないづ防災行政アプリ	やないづ防災行政メール配信	柳津町公式LINE	柳津町公式インスタグラム	広報誌配信アプリマチイロ (左 Android、右 iOS)

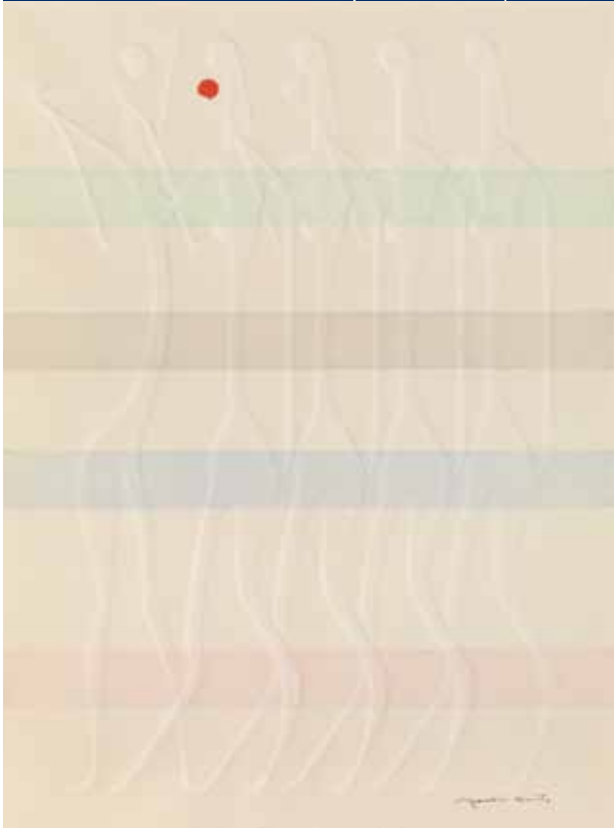


2024年は、パリ夏季オリンピック・パラリンピック開催。
やないづ町立斎藤清美術館では、二つの関連企画展を同時開催。

広報やないづ vol.673
令和6年(2024年)4月号
編集・発行 柳津町役場みらい創生課みらい創生係

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙234番地
電話 0241-42-2447 FAX 0241-42-2505
<https://www.town.yanaizu.fukushima.jp>

■人口 2,924人(-10) / 男1,453人(-4)、女1,471人(-6)
■世帯数 1,218戸(-4)
※令和6年3月1日現在(住民基本台帳)



会期

4 / SAT 13

6 / SUN 9



9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館日:毎週月曜日(ただし、4月29日(月・祝)・5月6日(月)は開館、5月7日(火)休館)
観覧料:一般 510円(410円) 高・大学生 300円(200円) 中学生以下無料 ※()内は、15名以上の団体料金

主催 やないづ町立斎藤清美術館

後援 福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、
ふくしまFM、エフエム会津、喜多方シティエフエム、只見川電源流域振興協議会、奥会津五町村活性化協議会、
只見川ライン観光協会、極上の会津プロジェクト協議会

左:《赤い実(A)》 1975年 紙、木版 右:《教会 パリ(B)》 1960年 紙、木版 パリ1区 シテ島(サント・シャペル)

斎藤清美術館
KIYOSHI SAITO MUSEUM OF ART, YANAIZU